

市會において、無産階級の戦士に相次いで白刃を以つて切りつける等、これらはファッショ的傾向の社会的動向を如實に示すものである。(運動方針に關する七を参照されたい)

四、藩軍XX。(帝國主義戦争反對についての議案の説明参照)

五、資本主義の一般的危機又は腐朽、崩壊の諸傾向は、XX資本主義のうちにも亦強く顯現されてゐる。だが、腐朽、崩壊を特徴とする資本主義の死滅は、腐朽、崩壊によつて資本主義を弱めはするが、資本主義は其れ自體によつて、文字をこのまゝ死滅するものではない。所謂自動的没落を遂げるものではなく、無産階級のXXによる決定的な闘争によつてのみ打倒されるのである。またXX資本主義の内部から流露されてゐる資本主義の一般的危機における重要な特質は階級對立による政治的危機の情勢が現在、成熟してゐないことである。

資本主義其れ自體には、經濟的危機を反映するところの政治不安はあるが、階級對立における政治的危機はない。政治的危機の熟しない唯一の條件は敵側にあるのではなくて無産階級陣營における主體的勢力の未成熟なることに存する。之れは我が陣營の決定的弱點であつてしかも組織の發展する諸條件は熟しすぎるほど熟してゐるのに、伸ぶべくして伸び得ない主たる理由は次ぎの點にある。

- (一) (一)プロレタリアートの組織の弱少、殊に關連産業における組織率の低位、(二)農民組合の組織の微弱、(三)諸組織における分立、對立、(四)労働者農民の同盟、一般無産大衆の組織の劣態、(五)大衆政黨の無力、(六)組織大衆の意識水準の一般的低位、(七)無産階級諸組織による一般大衆に對する影響力の薄弱、(八)特に兵士、在郷軍人等に對する働きかけの不徹底

三、當面の運動方針

一、如上の諸状況のなかにあつて、帝國主義ブルジョアジーと敵對する我が無産階級の階級勢力の結成は未だなほ微弱である。この數ヶ年、金融資本の經濟上、政治上の獨占支配の確立される状態に對應して、我が無産階級は、統一と闘争によつて

其の勢力を漸進的には増大し強化したが、帝國主義ブルジョアジーとの階級關係における相對的勢力においては未だなほ小ひたひたである。我々は太陽、半直に之れを承認しなければならぬ。

然るに無産階級の組織せられた政治勢力は、三つの分野に分れてゐる。

- (一) (一)日本共産黨は、政治XXの獲得に向つて進み、労働者農民の政治的同盟の組織たる労働政黨に對立し、合法的に存在する労働組合を否定し、独立的な農民組合の企圖によつて農民の全國的組織を擾亂するが如き一切の實踐によつて徒らに無産階級運動の指導權を要求しつゝ事實上労働者農民の大衆と袂別して敵を益々小ブルジョアの遊戯者に取り巻かれた一團の獨斷主義の結合に閉じ込められる。彼等は事實上一切の合法的領域における活動を拒否することによつて自から大衆との結合を斷ち無産階級運動の合法性の獲得と擴大の妨げに日本共産黨は我國に於ける無産階級解放の指導勢力たり得ないものである
- (二) (二)社會民衆黨の社會民主主義(實踐に於ける階級協調)は資本主義の現在の状況の下に於ては彼等の目標とする小ブルジョア層をさへも其の傘下に糾合することが出来ないうで急速に凋落の道を辿つてゐる。社會主義はもはや現代無産階級運動の常軌化した一般目標であると言ふ、帝國主義ブルジョアジーとの徹底的な闘争を回避して實現せんとする社會主義は究局に於ては社會ファシズム(又は國民社會主義)に轉落せざるを得ない。最近におけるファシズム的傾向の發頭を見て慌たゞしく之れに迎合せんとする社會民衆黨の焦慮は其の醜態な容姿を無慈悲に大衆の前に曝露してゐるものに外ならぬ。
- 労働者、農民XXXXXXにはかかるブルジョア反動主義の支持物を徹底的に粉碎しなければならぬ。
- (三) (三)無産階級政治戰線のかゝる現状を前にして帝國主義ブルジョアジーに對立する現在唯一の強大な階級勢力たる我黨の使命と任務とは極めて重大なるものがある。

(一) (一)資本主義秩序に無産階級の秩序を代置することは現代無産階級の一般的に承認された目標である。此の階級目標はブルジョア自由主義やブルジョア反動主義との苟合妥協によつて達成せられるものではなくて帝國主義ブルジョアジーと其の一切